



締結式後の記念撮影

「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定書」締結式

6月22日(月)、日立建機日本株式会社と「災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定書」の締結式が行われました。

同協定は、町内で地震や風水害などによる大規模災害が発生した場合や発生する恐れがある場合に、被災者の応急救助や被災箇所の復旧工事などに必要なレンタル機材の提供をいただくことで、早期の救助、復興などに役立てることを目的としたものです。

同社の富高雄二支社長は、「過去にも協定締結に向けて協議を進めていたがその際は締結には至らず、再度協議して今回の締結に至った。災害時などには、いち早く機械を届けられれば」と話しました。



ライフジャケットを着用し
講習を受ける児童ら

拳ノ川小学校 水難事故を防ぐ実践的なプール講習

7月10日(金)、拳ノ川小学校で、児童と保護者、教職員を対象とした水難事故防止講習が行われました。この講習は、令和6年に高知市内の小学生在が水泳の授業中に亡くなられた事故をきっかけに実施されたものです。講師を務めたのは、当時の事故調査にも関わったプールライフガードの山本儀浩さん、また、町在住のライフセーバーの大島貞さん・照子さん夫妻。

児童18名は、小プールと大プールに分かれ、バディーを組んで、ビート板やライフジャケットの使い方、服に空気を入れて浮く方法、イカ泳ぎなど、体力を温存しながら救助を待つ方法を学びました。講習は実践的に進められ、保護者と教職員は、異変に気付くための監視のコツや人数確認、救助方法、AEDの使い方について真剣に学びました。保護者の江口奈穂さんは、「学校に来て教えてくれる機会は少なく、良い経験になった」と話しました。



宝うばいの様子

浮津海水浴場海開き

7月12日(日)、浮津海水浴場の海開きが行われ、町民を中心に多くの人で賑わいました。

当日は、午前10時より海水浴場の安全を祈願する神事が行われ、関係者らが参加しました。その後、堤防からお菓子やグリーンレモンが投げられる「宝うばい」や、砂浜の中に隠された札を探し当て景品と交換する「宝さがし」(子ども対象)などが行われ、多くの人が笑顔で楽しんでいました。

来場した西嶋心さんは、「宝さがしが楽しかった。お菓子がもらえて嬉しかった」と話しました。

シーサイドギャラリー2026・夏

毎年8月15日は砂浜で花火を見上げる日。町ならではの広い砂浜で見る花火をゆったりとお楽しみください。

◆開催日 8月15日(土) ※荒天順延 16日(日)

◆場所 入野の浜(砂浜美術館)

◆盆踊り大会 午後7時～午後7時50分(予定)

※太鼓のたたき手も募集しています。

●団体参加(1チーム10名以上、要事前申込)

●個人参加(申込不要)

◆花火大会 午後8時～午後8時30分

◆各種プログラム キス釣り大会・砂浜ステージ

○お問い合わせ NPO砂浜美術館事務局 ☎43-4915

